

	部(支所)長	課 長	担 当
回 覧			

園芸殺虫・殺菌剤情報について

皆様お世話になっております。5月1日より新元号「令和」となり、本年秋には世界3大スポーツイベントラグビーWC とともに10月からは消費増税が控えており、新たな時代の幕開けが良いものになるよう願うところです。また、情報誌担当者も変わりましたのでよろしくお願いいたします。

さて、今回は園芸用肥料農薬についての情報です。今後の業務の参考とさせていただきます。

園芸殺虫剤

～新規殺虫剤（グレース）登場～



グレース乳剤（一般名：フルキサメタミド）10.0%乳剤として2019年1月に登録取得

- 新規作用性：IRAC 番号「30」（GABA 作動性 Cl イオンチャネル阻害剤）新規作用性で、既存の薬剤に感受性が低下した害虫にも高い効果がみられます。
- 速効性：経口及び経皮から薬剤が取り込まれ、速やかに死に至らしめます。
- 残効性：長期間効果が見られ、約2週間害虫の加害を防ぎます。※害虫発生条件・気象条件による
- ステージ別：ハスモンヨトウなど大型のチョウ目害虫の老齢幼虫にも高い効果を示します。
- 浸達性：葉面浸達性を有しているため、薬液が乾けば、散布後の降雨でも効果が低下しにくい。ただし、浸透移行性は、ありません。また、高温・低温時等様々な環境下でも安定した効果を発揮します。

グレース乳剤の殺虫スペクトラム

目	供試害虫	効果	目	供試害虫	効果	目	供試害虫	効果
チョウ目	コナガ	○	アゲハ目	ネギアザミウマ	○	ハエ	トマトハモグリバエ	○
	アオムシ	○		ミナミキイロアザミウマ	○		ネギハモグリバエ	○
	ヨトウムシ	○		ミカンキイロアザミウマ	○		タバココナジラミ	○
	ハスモンヨトウ	○		ヒラスハナアザミウマ	○		オンシツコナジラミ	○
	シロイチモジヨトウ	○		クロゲハナアザミウマ	○		チャトゲコナジラミ	○
	イラクサギンワフバ	○	ハナアザミウマ	○	チャノミドリヒメコバエ	○		
	タマナギンワフバ	○	チヤノキイロアザミウマ	○	ツマグロコバエ	△		
	ナカシロシタバ	○	キスジノミハムシ	○	ツマグロアオカスミカメ	△		
	ウリノメイガ	○	マダラカサハラハムシ	○	モモアオアブラムシ	△		
	ウコンノメイガ	○	フタスジヒメハムシ	○	ワタアブラムシ	△		
	ハイマダラノメイガ	○	ウリハムシ	○	トビイロウンカ	×		
	チャハマキ	○	カンザウハダニ	○	ヒメトビウンカ	×		
	チャノコクモンハマキ	○	ナミハダニ	○	セジロウンカ	×		
	リンドウホソハマキ	○	チャノサビダニ	○	クワシロカイガラムシ	×		
	オオタバコガ	○	チャノナガサビダニ	○	フジコカイガラムシ	×		
ヨモギエダシヤク	○	トマトサビダニ	○					
チャノホソガ	○	チャノホコリダニ	○					
マメシロクイガ	○	ミカンハダニ	△					
ネギコガ	○	リンゴハダニ	△					
モモシロクイガ	△	ナモグリバエ	○					
ハチ	カブラハバチ	○	マメハモグリバエ	○				

グレース乳剤・害虫種ステージ別効果

害虫種	卵	幼虫	蛹	成虫
コナガ	○※	○	試験中	○
ハスモンヨトウ	○※	○	試験中	試験中
チャハマキ	○※	○	試験中	○
チャノコクモンハマキ	○※	○	試験中	○
ミナミキイロアザミウマ	○※	○	○	○
ミカンキイロアザミウマ	○※	○	○	○
ナミハダニ	○	○	-	○
マメハモグリバエ	○	○	○	○
タバココナジラミ	○	○	×	-

○：効果あり、△：効果あるが実用的でない、×：効かない

※：孵化時に死亡

【記号の説明】

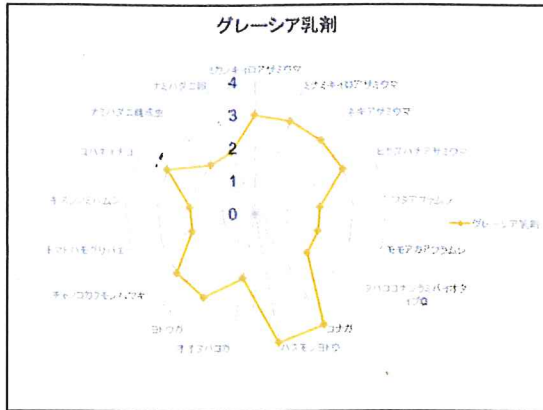
- ：実用性がある
- △：効果はあるが実用性が低い
- ×：実用性なし

(50ppm処理での効果)

【注意】コナジラミ類の成虫への効果は幼虫に比べると劣ります。ステージ別効果は試験中のものを含むため参考。また、殺虫スペクトラムには活性が確認されているが未登録の害虫もあるのでご注意ください。

私たちJAグループは“無登録農薬”は扱いません！

～農薬基礎活性まとめ～



- 0：常用濃度の補正死虫率が80%未満
- 1：常用濃度の補正死虫率が80%以上
- 2：常用濃度の1/10濃度の補正死虫率が80%以上
- 3：常用濃度の1/100濃度の補正死虫率が80%以上
- 4：常用濃度の1/1000濃度の補正死虫率が80%以上

(全農営農技術センター農薬研究室)

幅広い害虫に活性がある事が見て取れます。特に、コナガやハスモンヨトウ等を含めた鱗翅目類やアザミウマ類には基礎活性が高いです。同時防除としての、コナジラミ類やナミハダニ類、ハモグリバエ類にも一定の効果は期待できます。アブラムシ類にも活性はあるものの、実用性は低いようです。

～天敵への影響～

- ミツバチ・マルハナバチ：翌日の導入が可能
- カブリダニ類：カブリダニに対する影響が強く、また影響日数も長い（スワルスキーカブリダニでは80日以上）ため、天敵を導入している作物においては使用を控えるか、作期の終盤で使用するのが望ましい。
- その他天敵類：カブリダニ類同様に影響があり、詳細なデータは収集中

～各分野（作物）ごとのポジショニング～

分野	対象害虫	ポジショニング
葉菜類他	チョウ目（コナガ、ヨトウムシ他） ネギアザミウマ、ナモグリバエ	チョウ目害虫の齢期を選ばず卓効を示す アザミウマ、ハエ目等との同時防除可能
だいこん	チョウ目（コナガ、アオムシ）、キスジノミハムシ	チョウ目+キスジノミハムシ同時防除剤
ねぎ、たまねぎ	ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ ネギコガ、（シロイチモジヨトウ）	4大害虫の同時防除が可能。
かんしょ、さといも	チョウ目、ハダニ、コナジラミ	各害虫に良好で、収穫前など総合防除剤の位置づけ。
果菜類 花卉類（きく）	チョウ目（オオタバコガ他）、アザミウマ類、 ハモグリバエ、コナジラミ、ハダニ	
茶	ハマキ類、アザミウマ、ヨコバイ、サビダニ、 ホコリダニ、チャトゲコナジラミ	

～流通と今後について～

- 規 格：250ml×40、500ml×20/ケース（普通物）
- 上 市 日：令和元年5月15日（以降の流通販売開始となります）
- 取り扱い：日産化学
- そ の 他：適用害虫・作物登録拡大は随時行っていく予定。
- 混用事例：参照 https://www.nissan-agro.net/gracia/pdf/jireihyou_0129.pdf

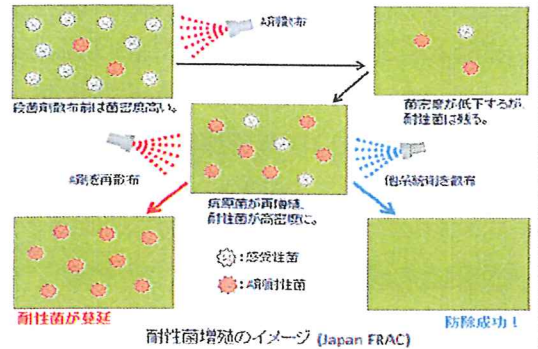
園芸殺菌剤

～殺菌剤耐性菌管理～

殺菌剤分野においては、耐性菌発生対策の為以下の発生対策の他に、異なる作用点（耐性菌発生リスクの低い多点作用性等）を持つ薬剤との混合剤があり、今後単剤から混合剤への販売へ切り替わっていく品目が増えてきていますので紹介します。

【耐性菌発生遅延化のための対策】

1. 特定の系統の殺菌剤を連用するのは絶対にやめましょう。
2. ローテーションに、混合剤や低リスク（記号M等）の殺菌剤を導入しましょう。
3. 登録濃度・散布量を守りましょう。
4. 予防散布を心がけましょう。
5. 適切な防除間隔を保ちましょう。
6. 圃場から、伝染源となるような枯死葉等を早めに除去しましょう。



日本農薬工業会ホームページ内 Japan FRAC より

【抵抗性管理の観点から、単剤から混合剤への切替えがなされていく予定の製品】

1. 【既存】ゾーバックエニケード 100ml（在庫販売）

取り扱いメーカー：丸和バイオ・ダウ

作物名	病害虫草名	希釈倍数	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
はくさい	べと病	5000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内
きゅうり						
レタス						
トマト	疫病	2000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内
ばれいしよ						
ぶどう	べと病	2000倍	200～700L/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内

項目/薬剤名	ゾーバックエニケード	ゾーバックエンカンティア	ゾーバックエニベル
規格	100cc	100cc	1kg
剤型	フロアブル	フロアブル	顆粒水和剤
成分含量%	特アピブリン	2.8	0.6
	フルピカ	28	—
	マブ	—	60
特アピブリン推奨投下薬量(μ)/100L	2.0	0.7～1.4	0.8



(1) 【新規】ゾーバックエンカンティア 100ml
（フロアブル剤、ファモキサドンの混合剤）

作物名	病害虫草名	希釈倍数	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
はくさい	べと病	4000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内
レタス				収穫7日前まで		
ばれいしよ	疫病	2000倍	200～700L/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内

(2) 【新規】ゾーバックエニベル 1kg
（顆粒水和剤、マンゼブとの混合剤）

作物名	病害虫草名	希釈倍数	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
きゅうり	べと病	750倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内
トマト	疫病		200～700L/10a	収穫45日前まで		
ぶどう	晩腐病 べと病		200～700L/10a	収穫45日前まで		

○ゾーバックエニケードは、流通在庫のみの販売。2019年でメーカー在庫もなくなる予定です。

○混合剤になることで右表のように登録内容や製剤、成分投下量が異なるので注意が必要となります。

2. 【既存】ガッテン乳剤（在庫販売）

取扱メーカー：OAT アグリオ(株)

ガッテン乳剤 100ml

（乳剤、在庫販売）

(1) 【新規】シヨウチノスケフロアブル 250ml
（フロアブル剤、フルピカ成分との混合剤）

作物名	病害虫草名	希釈倍数	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
かぼちゃ	うどんこ病	5000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内
きゅうり						
すいか						
メロン						
ズッキーニ						
トマト						
ミニトマト						
なす						
実えんどう						
いちご						
花き類・観葉植物	発病前～発病初期					
樹木類	発病前～発病初期					

作物名	病害虫草名	希釈倍数	散布量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
かぼちゃ	うどんこ病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	散布	2回以内
すいか						
メロン						
花き類・観葉植物	うどんこ病 灰色かび病	2000倍	100～300L/10a	発病前～発病初期	散布	2回以内
きゅうり						
トマト						
ミニトマト						
なす						
いちご						



○ガッテン乳剤はメーカー在庫はなく、シヨウチノスケフロアブルへ切り替えとなる。フルピカの成分回数に注意が必要です。

※登録内容は H31 年 4 月 8 日時点

～園芸用培土「与作」シリーズ撥水性改良のご案内～

○以前より「与作」については、過乾燥によって撥水性が強くなることありましたが、今回「与作」の品質向上として、撥水性発現抑制のため界面活性剤の添加が行われ、今後改良製品への供給切替となりますのでご理解の程よろしくおねがいします。(H30年12月JAへ文書にて連絡済み)

メーカー自社試験及びJA全農営農・技術センターにて製品品質・栽培試験にて問題ない事を確認済みですが、既存製品に比べて保水性が向上していますので、以下の留意点をご確認ください。



【使用上の留意点】

- ・これまでの製品より水持ちがよくなることで、セルトレイの重量が増加します。
- ・均一に水が浸透し、乾燥しにくくなるため、培土の状況を確認しながら灌水をお願いします。

○供給開始時期：2019年4月以降、既存品在庫終了次第

○添 加 量：約5～10g程度/製品袋

○対 象 銘 柄：「与作」N30、N50、N150、N8、N15、N20、N25、N100、夏用、冬用

引用：日産化学及び全農農薬研究室グレーシア乳剤技術資料、JapanFRAC、ジエムアグリ資料

*5月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

JA全農ながさきホームページ URL：<http://www.ns.zennoh.or.jp>

JAグループ「安全防除運動」展開中

◎農産物の安全……今、消費者がもっとも願っている「食の安全」。

それは私たち生産者の願いでもあります。きちんとした農薬を選び、正しく使って、日誌に記録を残す。これを続けることが、消費者に信頼される農産物づくりにつながります。

- ・使うのは、もちろん登録農薬！
- ・安全使用・事故防止へ、ラベル確認を習慣に！
- ・使用後も、防除日誌で“安全証明”

◎環境の安全……土や水といった自然の恵みを利用して営まれている

農業。皆さんが守り続けてきた大切な田畑を、次の世代に残すためにも、自然環境に十分配慮した農薬散布を心がけましょう。

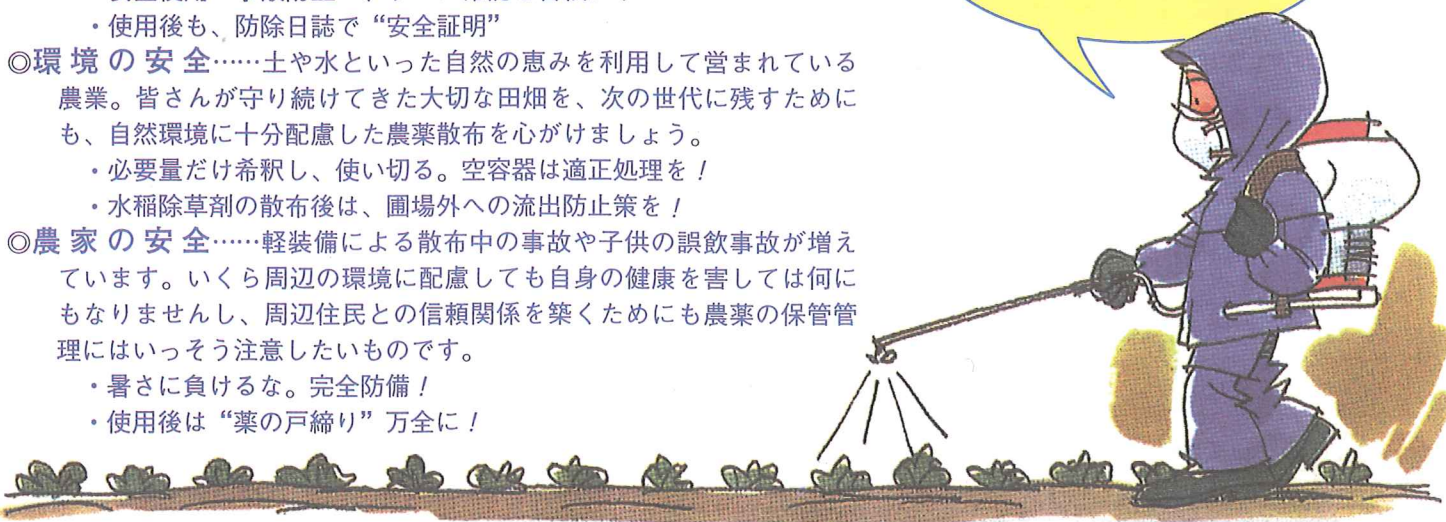
- ・必要量だけ希釈し、使い切る。空容器は適正処理を！
- ・水稲除草剤の散布後は、圃場外への流出防止策を！

◎農家の安全……軽装備による散布中の事故や子供の誤飲事故が増えています。

いくら周辺の環境に配慮しても自身の健康を害しては何にもなりませんし、周辺住民との信頼関係を築くためにも農薬の保管管理にはいっそう注意したいものです。

- ・暑さに負けるな。完全防備！
- ・使用後は“薬の戸締り”万全に！

散布するときは、
マスク、メガネ、手袋を
きちんと、つけましょう。



安全使用基準を守りましょう